2012 年 7 月 3 日
株式会社富士通マーケティング
株式会社アイネット

角川グループ様、クラウドを活用したグループのシステム基盤構築

～クラウドを活用したシステムの最適化により、グループ全体の経営資源の効率化と事業継続性強化を実現～

株式会社角川グループホールディングス様（以下：角川 GHD 様）は、経営資源の効率化によるグループ全体の経営力強化に向け、株式会社富士通マーケティング（本社：東京都文京区、代表取締役社長：古川 章、以下：FJM）と株式会社アイネット（本社：横浜市、代表取締役社長：梶本 繁昌、以下：アイネット）と共同で、クラウドを活用したグループのシステム基盤を新たに構築し、2012 年 5 月より稼働を開始しました。

今回第一ステップとして、アイネットが提供するプライベートクラウド基盤「EASY Cloud®（イージー クラウド）」など、複数のクラウドを組み合わせたハイブリッドクラウド環境によるグループのシステム基盤を構築し、角川 GHD 様の基幹系システムを含む既存システムを移行しました。

【課題と経緯】

角川 GHD 様は、グループごとに散在する経営情報の活用と資源の効率化が課題となっており、変化の激しい経営環境や技術革新に適応するフレキシブルな IT の活用を目指し、将来を見据えたグループ全体のシステムの最適化を計画していました。

すでに角川グループ様各企業では、従来よりクラウドコンピューティングに着目し、電子書籍、コンテンツビジネスなどの分野でクラウドを導入するなど、経営トップ自らがクラウド時代の到来を予見し、いち早く実践してきています。

今回、経営基盤を担う基幹系システムにおいても、アイネットの提供するクラウドサービスを活用したグループのシステム基盤を構築し、開発中のシステムも含め全面的に移行することを決定しました。

これにより、将来的にプラットフォームに依存しないシステム環境の整備と、ビジネスの変化に柔軟に対応できるシステムの構築を図り、グループ全体のシステムの効率化を実現します。

今回の新システム基盤構築においては、FJM が、これまで角川グループ様の IT 化をサポートしてきたノウハウ、技術力を活かし、システム全体のグランドデザインの策定や既存システムのクラウド環境へのカスタマイズ、移行作業を行います。一方アイネットは、新システムのクラウド基盤として、同社の高度なファシリティ、ネットワーク環境を備えたクラウドデータセンターで展開する仮想化オール・イン・ワンサービス「VAiOS（ヴァイオス Virtualization All in One Services）」など、多岐な機能を有するクラウドサービスの提供、運用を行います。

【システムの概要と効果】

[システムの概要]

(1)アイネットの「VAiOS」から、必要なリソースをニーズに合わせて段階的に拡張できる「EASY Cloud®」など、システムやアプリケーションの特徴、制限に合わせて複数のクラウドを組み合わせたハイブリッドクラウド基盤を構築。

≪報道関係者お問い合わせ先≫ 株式会社富士通マーケティング 広報部 電話：03-5804-8110（直通）
株式会社アイネット 営業企画部 電話：045-682-0788（直通）

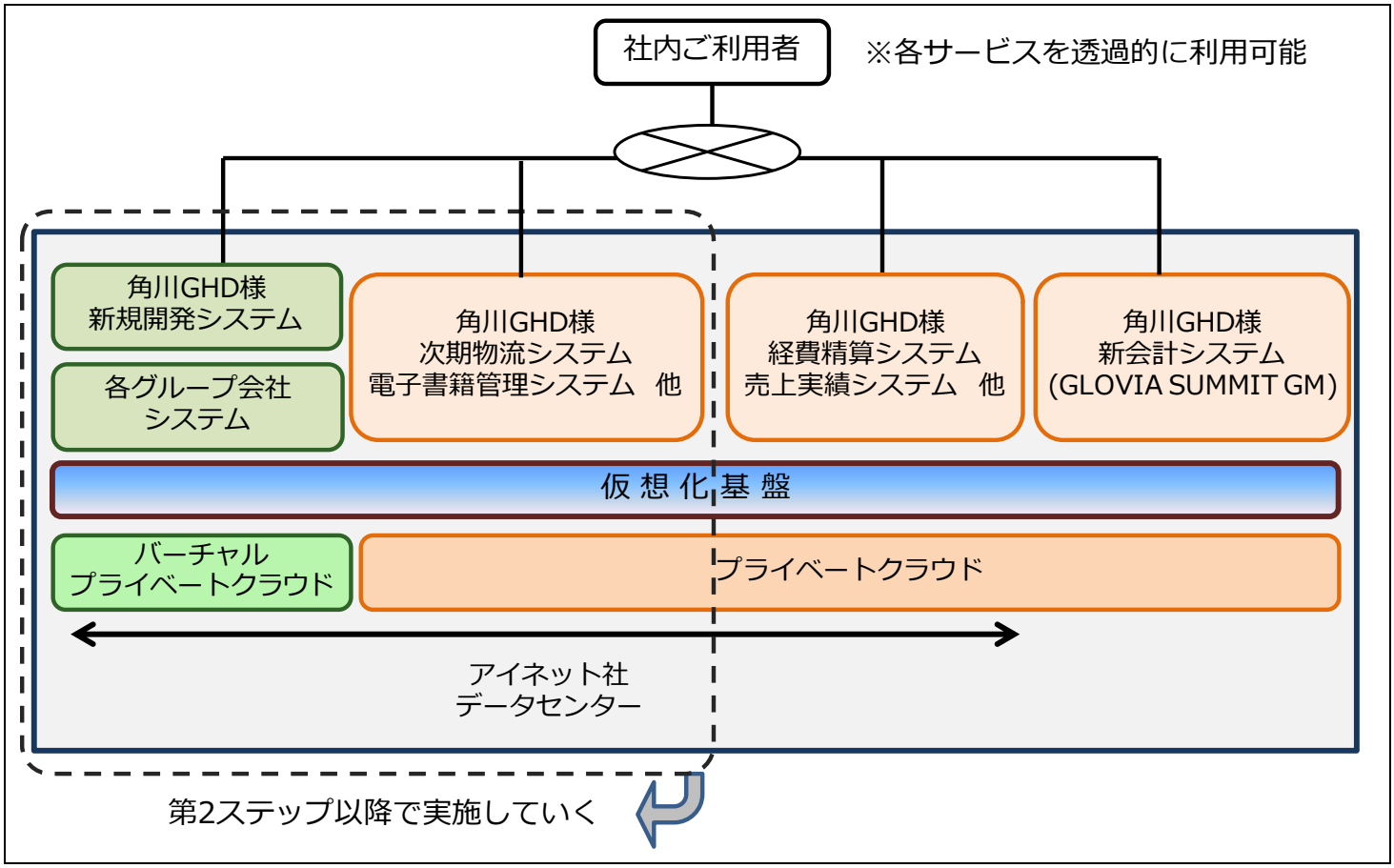
⑵各クラウド基盤をインターネット回線ではなくバックエンドでネットワーク接続しているため、利用者は基盤の違いを意識することなくシステムを利用可能。
⑶今回のクラウド新基盤をグループのシステム基盤とし、角川 GHD 様以外のグループ各企業の基幹システム、ネットワーク、デスクトップ環境まで、順次クラウドへの移行を計画。

[期待される効果]
⑴グループのシステム基盤をクラウド環境で構築することで、グループ全体のシステム運用管理負荷、コストを大幅に軽減し、経営資源の効率化を実現。
⑵ビジネス単位での新会社の設立や統廃合に伴うシステムの拡張、新規構築にも迅速に対応可能。
⑶システムをクラウド化しデータセンター側で運用することで、災害時の事業継続性を強化。

【今後の展開】
今後第二ステップ以降では、角川 GHD 様における既存業務システム、開発中の次期物流システムや電子書籍管理システム、角川グループ様各企業の各種業務システムなど、大規模なシステム移行を計画しています。
さらには、事業継続性強化のため、アイネットの仮想デスクトップサービス「VIDAAS®」を活用したシンクライアントの導入を検討しています。
今後も FJM がシステム全体の企画・設計、構築、アプリケーション開発を行い、アイネットがクラウドを活用した幅広いサービスを提供することで、IT による更なる角川グループ様の経営最適化を支援していきます。

FJM とアイネットは、相互の強みを生かす協業体制を一層強化し、お客様への最適なクラウドソリューションの提供に努めていきます。

＜角川グループ様　新システム基盤概要図＞



【株式会社角川グループホールディングス様エンドース】

株式会社角川グループホールディングスでは、中長期的な IT 戦略に基づき、グループ全体の経営資源の効率化と経営基盤強化を目指しています。

今回、FJM が持つ技術力・サポート力と、信頼性の高いアイネットのデータセンターにより、早期にプライベートクラウドを構築し、セキュアで効率的なシステム基盤を実現しました。

今後も、「メガ・ソフトウェア・パブリッシャー」を目指し、当クラウド環境を利用し、時代のニーズに沿った新しい事業、コンテンツを創出していきます。

株式会社角川グループホールディングス
取締役統括マネジャー　山口　貴様

【「EASY Cloud」 について】

EASY Cloud は、リソースプール提供型のプライベートクラウドサービスです。安全でシステムの更新等も容易な企業内プライベートクラウドコンピューティングを低価格で実現でき、企業ごとに効率の良いクラウドサービスが提供可能となります。また、仮想化運用代行センター　Virtualization Operation Center（VOC®）で監視・運用され、高度なクラウドサービス基盤を活用できます。

【富士通マーケティング（FJM）について】　http://jp.fujitsu.com/fjm/

富士通マーケティングは、富士通グループの中堅市場を担う中核会社として、お客様に最適な商品・サービスのご提供と、パートナー支援を強力に推進しています。お客様起点のマーケティングイノベーションを行い、業種業務ソリューション「GLOVIA シリーズ」や、必要なハード、ソフト、構築作業をセット化した「AZSERVICE」など、最適な商品、サービスを通じ、お客様の真のパートナーとなることを目指しています。全国のパートナー企業の皆様とともに、お客様の事業をトータルで支援していきます。

【アイネットについて】　http://www.inet.co.jp/

アイネットは、データセンターとクラウドコンピューティングを展開する独立系 IT サービスプロバイダーです。

1971 年の設立以来、石油業界のアウトソーシングやリテールローン業界のシステム開発・運用でトップシェアを誇ります。国内最高クラスの次世代型データセンターを保有し、システム開発からサーバの運用代行、顧客システムの運用・保守、さらにはプリント・封入封緘・発送等の業務アウトソーシング迄すべてを、ワンストップで提供しています。

クラウドコンピューティングにもいち早く取り組み、次世代型データセンターをベースに仮想化システム構築から運用迄を提供する「仮想化オール・イン・ワン　サービス　VAiOS」をはじめ、様々な企業向けクラウドコンピューティングサービスを展開しています。

以　上

【 商標について 】

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

【関連リンク】

・FJM ソリューション紹介サイト　http://jp.fujitsu.com/fjm/solution/
・アイネット　クラウドデータセンターサイト　http://www.inet-datacenter.jp/

≪お客様お問い合わせ先≫

株式会社富士通マーケティング　マーケティングセンター
電話：0120-835-554（フリーダイヤル）
受付時間：9 時～12 時、13 時～17 時（土曜日、日曜日、祝日、12 月 28 日～1 月 3 日を除く）

株式会社アイネット　クラウドサービス事業部
電話：045-682-0845（直通） E-Mail：vaios.info@inet.co.jp

≪報道関係お問い合わせ先≫

株式会社富士通マーケティング　広報部
電話：03-5804-8110（直通） E-Mail：fjm-kouhou@cs.jp.fujitsu.com

株式会社アイネット　営業企画部
電話：045-682-0788（直通） E-Mail：infomc@inet.co.jp